27 建築時期

建築時期

●建物が完成した時期について、当てはまる番号を記入してください。

●建物が増改築されている場合は、増改築した部分としていない部分のどちらか面積の大きい方について、当てはまる番号を記入してください。

1.昭和25年以前
2.昭和26～35年
3.昭和36～45年
4.昭和46～55年
5.昭和56～平成2年
6.平成3～7年
7.平成8～12年
8.平成13～17年
9.平成18～22年
10.平成23年
11.平成24年
12.平成25年
13.平成26年
14.平成27年
15.平成28年
16.平成29年

新耐震基準

●建築時期が1～4の場合、新耐震基準を満たしているか否かについて、当てはまる番号を〇で囲んでください。

1.新耐震基準を満たしている
2.新耐震基準を満たしていない
3.未確認

28 建物の利用現況

主要な用途

●建物の主要な用途について、当てはまる番号を一つ記入してください。

●12に該当する場合は、カッコ内に具体的に記入してください。

副次的用途

●副次的な用途がある場合は、当てはまる番号を二つまで記入してください。

1.事務所
2.店舗
3.倉庫
4.社宅・従業員宿舎
5.その他の福利厚生施設
6.社宅・従業員宿舎以外の住宅（賃貸用住宅等）
7.ホテル・旅館
8.文教用施設
9.宗教用施設
10.医療施設・福祉施設
11.ビル型駐車場
12.その他の建物
13.利用できない建物（廃屋等）

29 建物の貸付等（貸付目的での所有の有無等）

貸付の有無

●建物について、貸室等貸付目的での所有部分があるか否かについて、当てはまる番号を〇で囲んでください。

1.貸付目的で所有している部分がない（すべて自家利用目的での所有）
2.貸付目的で所有している部分がある

貸付目的面積

●貸付の有無が2の場合、貸付目的で所有している面積を記入してください。

現在貸付面積

●貸付の有無が2の場合、実際に貸付けている面積（賃貸借契約における契約面積）を記入してください。実際の貸付がない場合は0を記入してください。

30 信託受益権か否か

●建物の所有は、信託受益権によるものか否かについて、当てはまる番号を〇で囲んでください。

1.信託受益権
2.信託受益権ではない（通常の所有権）



回答した内容に誤りがないか確認してください。確認後、☐に✓印でチェックしてください。